

中央自動車道（葦崎～諏訪南）での快適走行に向けた取り組み ＜コンクリート舗装区間の走行性の改善＞

NEXCO 中日本では、中央自動車道のコンクリート舗装区間で、お客さまに快適にご利用いただけるよう、乗り心地改善を目指して、計画的に舗装補修工事を行っています。

（１）概要

中央自動車道（葦崎～諏訪南間36.8km）は、コンクリート舗装により建設されていますが、開通から30年が経過し、走行振動や車内騒音により走行の快適性が低下しており、お客様から改善のご要望も受けています。このため、現状のコンクリート舗装の上面にアスファルト舗装を行い、走行性の改善を図る工事を進めています。

この工事により、舗装の平坦性がよくなる、走行中の振動が小さくなる、車内の騒音が小さくなる、周辺地域での騒音が小さくなる、などの走行性の改善、快適性の向上、周辺環境の改善が図れます。



損傷状況：コンクリート舗装の段差



コンクリート舗装補修中



追越側 補修完了

（２）年度計画と完成目標

舗装補修の年度計画は、別紙のとおりとし、平成22年（2010年）度までの完成を目指していきます。

（３）2007年度の舗装補修施工区間と交通規制

今年度は、葦崎IC～長坂IC、小淵沢IC～諏訪南ICまでの上り線で、11月30日（金）までの期間、平日の3～5日間の昼夜連続車線規制で施工しています（土曜、日曜、祝日は実施しない）。工事施工中は、お客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、引き続きご理解・ご協力をお願いします。

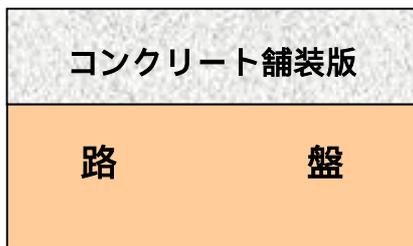
以上

< 位置図 >

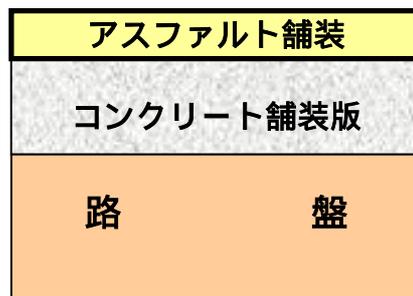


< 補修計画断面図 >

【現況】



【補修後】



既設コンクリート舗装の上面にアスファルト舗装をオーバーレイする。

< 舗装補修年度計画 >

